

地盤情報を活用した首都直下型地震に対する宅地防災検討委員会 第3回委員会 議事録

日時：令和元年8月1日（木）

時 間	14:00~17:00				場 所	地盤工学会 地下会議室			
清木 隆文 委員長	○	龍岡 文夫 顧問	○	王寺 秀介 幹事	○				
穴太 聖哉 委員	○	石川 敬祐 委員	○	大井 昌弘 委員	○				
落合 努 委員	○	木村 克己 委員	○	小荒井 衛 委員					
後藤 聡 委員		佐々木 修平 委員		芝村 圭 委員					
末政 直晃 委員		鈴木 一成 委員	○	鈴木比呂子 委員	○				
関口 徹 委員	○	武田 啓司 委員		塚本 良道 委員					
辻 浩平 委員	○	細川 聡美 委員	○	丸山 昌則 委員					
三上 武子 委員	○	安田 進 委員	○	山口 恵美 委員					
吉澤 睦博 委員	○	渡邊 康志 委員	○	和田 里絵 委員	○				
辻 昌宏 オブザーバ				西 喜士 オブザーバ	○				

議事： ※委員敬称略

1. 委員長挨拶

- ・ 「新・関東の地盤(2014年版)」の販売分が完売した。ただし、寄贈予備分含め残り30部程度あるため、引き続き販売を継続する。

2. 前回議事録の確認

- ・ 前回議事録の確認を行った。

3. 話題提供：安定な盛土・斜面・擁壁は実現できる

- ・ 大宮での全国大会では締固めに関するセッションは4つあり、締固めに関する研究が増加傾向にあることが伺える。
- ・ 宅地防災マニュアルは、2007年度の改訂で従来の管理値(全測定値の許容下限値)管理から、全測定値の平均値の許容下限値に変更、実質的に許容下限値を下げた形となる。
- ・ 締固め管理は、乾燥密度と含水比、飽和度で総合的管理することがよい。

4. 委員会の取組について

3WGの主査と副査が実施状況について説明し、実施内容について議論した。

(1) 地盤情報の収集整理・地盤モデルの高精度化に関する検討(WG)

- ・ 関東地方の自治体、民間会社(鉄道、インフラ等)等のボーリングデータの状況を調査する。調査資料は、前回調査で作成した資料を参考に作成する。
- ・ アンケート調査では、公開目的や地盤モデル作成目的の提供の他、地震被害想定調査で作成したモデルの提供の有無についても調査する。
- ・ 宅地造成盛土の地盤情報は、管理組合が保管している場合が多い。
- ・ 東日本大震災で液状化被害を受け、液状化対策を実施した地区の地盤情報を収集対象に加えてはどうか。
- ・ 三次元グリッドモデルの構築については、葛飾区・足立区、浅草地区、みなとみらい地区、で作

成予定である。

- ・ 三次元グリッドモデルの構築のため先行して地盤情報を借用する場合は、地盤モデル作成担当各自で借用依頼の手続きを実施する。その際の申請機関については、各担当の所属大学名だけでなく、本委員会名とすることについても、時期・目的などを考慮して留意する。

【今後の進め方】

- ・ アンケート調査に使用する書類を作成し、WG1 内でメール審議する。
- ・ また、先行して地盤情報を借用する地盤モデル作成担当委員にも作成した書類を共有する。

(2) 地盤モデルを用いたハザードマップの高精度化に向けた検討 (WG2)

- ・ 7月4日に三次元グリッドモデルに関する講習会を実施し、計15人の参加者があった。プログラムを使った講習会は、その公開後に行う。三次元グリッドモデルプログラムのWeb公開を夏頃予定している。
- ・ 地震増幅特性の検討として、浅草周辺、みなとみらい周辺を実施する予定である。
- ・ WG 内で作成・改良した地震動検討や液状化判定用のプログラムは、可能な範囲で委員会内に共有し、将来的には書籍の中に取り込むこととする。

【今後の進め方】

- ・ 当面 WG 主査、副査中心で検討を進め、WG 委員に意見を求める。

(3) サウンディングデータの活用方法の検討 (WG3)

浦安地域における SWS と液状化被害(建物の傾斜度)の整理結果の説明があった。

- ・ 建物の傾斜度は、地盤の影響だけでなく周辺構造物の影響や地盤改良の影響を受けているため、液状化被害の程度を説明するのは難しいと思われる。
- ・ 液状化した場所としていない場所で整理した方がよい。
- ・ 埋め立て造成年代と SWS や、埋め立て造成の経過時間と SWS、宅地造成の締固め管理と SWS の整理ができるとよい。ただし、締固め管理のデータはほとんどないと思われる。
- ・ 宅地造成については、その広さ(造成工事の規模)によって施工の品質が異なる傾向があるため、広さと SWS の整理を行ってもよいと思う。

【今後の進め方】

- ・ SWS と液状化した場所としていない場所で整理を試みる。できれば、2～3 地区で検討できるとよい。

ー以上